



# ゆう&あい

7月号  
平成26年  
6月24日発行

優・愛 友愛 You and I 優Eye 優・愛 友愛 You and I 優Eye 優・愛 友愛 You and I 優Eye 優・愛

播磨町ボランティアセンター・播磨町善意銀行  
発行所：社会福祉法人 播磨町社会福祉協議会 TEL079(435)1712

## いつもと違う夏休み ボランティア体験教室



### ふれあい工作会

お年寄りと一緒に工作をしませんか？

デイサービスでは、日々いろいろなレクリエーションを行っています。

その中の一つに手芸・工作があります。

お年寄りとの交流もふくめ、一緒に工作をしませんか？

**実施日** 8月4日(月) 5日(火) 6日(水)  
**内容** 風鈴作り、ガラス手芸など  
(まだ未定)  
**対象** 小学生(男女問わず)  
**実施場所** 播磨町デイサービスセンター  
**募集人員** 一日4~5名(集まり次第締切)  
**申込** 下記までお電話下さい



### 将棋ボランティア

デイサービスの男性利用者の中には、将棋を趣味とされている方がいます。

夏休みの期間を利用し、デイサービスの『おじいちゃん』と将棋をしてみませんか？

**実施日** 8月7日(木) 8日(金)  
**時間** 14時~(13時30分集合)  
15時30分終了  
**対象** 小学生・中学生(男女問わず)  
**実施場所** 播磨町デイサービスセンター  
(社会福祉協議会 隣り)  
**募集人員** 一日4~5名(集まり次第締切)  
**申込** 下記までお電話下さい

### ☆『1日保育士体験参加者募集』

保育園で、保育士のお仕事を体験してみませんか？子ども達と触れ合ってみませんか？

保育に興味のある方や、子どもに携わる仕事をを目指す学生など、ご応募お待ちしております。

日時：平成26年8月5日(火) 9時00分~14時頃

場所：播磨中央保育園 定員：10人

対象：中学生~大学生、社会人

参加費：300円

締め切り：7月10日(木)

☆お申し込み・お問い合わせ 播磨町社会福祉協議会  
〒675-0147 播磨町南大中1丁目8番41号  
TEL(079)435-1712 FAX(079)436-5610

### 夏休み 認知症サポーター養成講座 受講生募集

“認知症”が原因で「徘徊 -自分の居場所がわからなくなりウロウロすること-」をする人が、全国で1万人以上行方不明となっていることや、認知症が治るかも？ということが、テレビで取り上げられることが増えていますが、みなさんは「認知症」について正しく知っていますか？

「認知症」とは、もの忘れを症状とする頭の病気でだれもがなる可能性があります。そして、現在の医学では治らない病気と言われています。

「認知症サポーター」は、認知症について正しい知識を身につけ地域で認知症の人や家族を応援する人です。播磨町では、大学生以下の認知症サポーターがいません。そこで、夏休みに小学生から高校生を対象とした「夏休み 認知症サポーター養成講座」を行いますので、ご参加ください。

**【日時】** 小学生向け ①平成26年7月26日(土) 10時~11時  
②平成26年8月5日(火) 10時~11時  
中学生・高校生向け ①平成26年7月26日(土) 14時~15時30分  
②平成26年8月5日(火) 14時~15時30分

※①・②いずれも同じ内容です。いずれかに申し込みください。

※小学生向けの講座には、保護者の方が一緒に参加していただいても構いません。

**【場所】** 播磨町福祉しあわせセンター 会議室 **【定員】** 20名(申込み先着順)  
**【申込み先】** 播磨町地域包括支援センター 電話079-435-1841

### 喜寿お祝い写真撮影希望者募集

敬老月間に際し、喜寿を祝い、播磨町社会福祉協議会の事業として写真撮影を行い、記念品として贈呈させていただきます。

**【対象者】** 播磨町在住の昭和13年1月1日から12月31日までに生まれになられた方(数え年77歳)

**【撮影場所】** 9月10日(水) 野添コミセン  
9月12日(金) 福祉会館  
郵便番号・住所・氏名・生年月日・電話番号・希望場所をご記入の上、9月3日(水)までにお申し込み下さい。

お申し込みはハガキ又はファックスで!!

申込先 〒675-0147 播磨町南大中1丁目8-41

播磨町社会福祉協議会 宛

ファックス番号 079-436-5610

たくさんのご応募お待ちしております。

**【問合せ先】** 播磨町社会福祉協議会  
電話 079-435-1712

### 結いマイスターが誕生しました☆

今年3月までに介護支援ボランティアとして一定時間以上の活動をされた5名の方に『結いマイスター』認定証をお渡ししました。

【マイスター…匠、名人を表す語】

**ゴールドマイスター**

黒石 和裕さん(宮北)

**シルバーマイスター**

中村 悦子さん(古宮)

鳥家 松子さん(南野添)

牛塚 悦子さん(南大中)

**ブロンズマイスター**

平郡 弘子さん(本荘)



みなさんも一緒に介護支援ボランティアしてみませんか♪次回の養成講座は10月からです。詳しくは地域包括支援センターまでお問い合わせください。☎079-435-1841

## 伝言板

このページに関する問合せは  
播磨町社会福祉協議会  
TEL.079-435-1712

### 心配ごと相談

秘密厳守

日時 毎週火曜日  
13時~16時

場所 福祉しあわせセンター

◎法律相談をご希望の方は、事前に心配ごと相談をお受けください。

### 法律相談

弁護士により月1回、実施します。

成年後見制度のご相談も  
お受けします。

### おもちゃルーム “きらきら” 7月の開設日

日時 7月3日(木)・19日(土)  
10時~12時

場所 播磨町福祉会館

### 知的障害者(児)相談

日時 第2土曜日  
10時~11時30分

場所 石ヶ池パークセンター

### 子育て相談

日時 7月28日(月)  
13時30分~16時

場所 福祉しあわせセンター

主任児童委員がご相談をお受けします。

### 福祉相談

日時 7月2日・16日(水)  
13時30分~16時

場所 福祉しあわせセンター

民生委員・児童委員が  
ご相談をお受けします。

### 困りごと相談

秘密厳守

日時 7月10日・24日(木)  
場所 福祉しあわせセンター

播磨町人権擁護委員が  
ご相談をお受けします。

### 認知症家族の会

日時 7月12日(土)  
13時30分~15時30分

場所 福祉しあわせセンター  
内容 体操と茶話会

# 平成25年度 決算報告

## 決算書の見方

☆社協の会計は、法人運営事業・共同募金配分金事業・ボランティアセンター活動事業・楽々くらぶ事業・ホームヘルプサービス事業・デイサービス事業・ゆうあい園運営事業善意銀行事業の8つの経理上の区分からなる**一般会計**と地域包括支援センター・居宅介護支援事業・福祉会館・福祉しあわせセンター・移送事業の5つの経理区分からなる**公益事業会計**があります。**法人総合**とはこの2つを合わせたもので、法人全体の会計状況を表すものです。

☆**当期末資金収支差額合計**⑪とは、平成25年度1年間だけの収入から支出を引いたものです。

☆**前期末資金残高**⑫とは、平成24年度からの繰越金です。

☆**当期末資金残高**⑬とは、平成25年度に残ったお金で、平成26年度への繰越金です。

勘定科目	法人総合		一般会計	公益事業会計
〔経常活動による収支〕 (単位：円)				
収入				
会費収入	4,849,400	1.7%	4,849,400	0
寄附金収入	817,110	0.3%	785,342	31,768
経常経費補助金収入	24,468,000	8.8%	24,468,000	0
受託金収入	71,507,582	25.7%	32,314,129	39,193,453
事業収入	3,139,494	1.1%	2,653,694	485,800
貸付事業等収入	106,000	0.0%	106,000	0
共同募金配分金収入	4,597,672	1.7%	4,597,672	0
負担金収入	658,000	0.2%	182,500	475,500
介護保険収入	124,540,769	44.8%	91,875,548	32,665,221
自立支援日等収入	28,073,958	10.1%	28,073,958	0
利用料収入	5,183,562	1.9%	5,183,562	0
雑収入	778,293	0.3%	676,263	102,030
受取利息配当金収入	126,209	0.0%	126,209	0
会計単位間繰入金収入	1,092,663	0.4%	533,622	559,041
経理区分間繰入金収入	8,201,316	2.9%	8,201,316	0
<b>経常活動収入計①</b>	<b>278,140,028</b>	<b>100%</b>	<b>204,627,215</b>	<b>73,512,813</b>
支出				
人件費支出	192,706,046	67.3%	146,614,037	46,092,009
事務費支出	25,192,024	8.8%	11,056,657	14,135,367
事業費支出	44,482,848	15.5%	34,824,281	9,658,567
貸付事業等支出	120,000	0.0%	120,000	0
助成金支出	4,077,080	1.4%	4,077,080	0
負担金支出	10,439,000	3.6%	10,439,000	0
会計単位間繰入金支出	1,092,663	0.4%	533,622	533,622
経理区分間繰入金支出	8,201,316	2.9%	8,201,316	0
<b>経常活動支出計②</b>	<b>286,310,977</b>	<b>100%</b>	<b>215,891,412</b>	<b>70,419,565</b>
<b>経常活動収支差額③=①-②</b>	<b>△8,170,949</b>		<b>△11,264,197</b>	<b>3,093,248</b>
〔施設整備等による収支〕				
収入				
施設整備等収入計④	0		0	0
支出				
施設整備等支出計⑤	6,389,020		4,905,370	1,483,650
<b>施設整備等収支差額⑥=④-⑤</b>	<b>△6,389,020</b>		<b>△4,905,370</b>	<b>△1,483,650</b>
〔財務活動による収支〕				
収入				
財務活動収入計⑦	32,714,000		30,085,000	2,629,000
支出				
財務活動支出計⑧	2,402,540		2,065,820	336,720
<b>財務活動収支差額⑨=⑦-⑧</b>	<b>30,311,460</b>		<b>28,019,180</b>	<b>2,292,280</b>
予備費⑩	0		0	0
<b>当期資金収支差額合計⑪=③+⑥+⑨-⑩</b>	<b>15,751,491</b>		<b>11,849,613</b>	<b>3,901,878</b>
前期末支払資金残高⑫	91,298,386		75,745,221	15,553,165
<b>当期末支払資金残高⑬=⑫+⑪</b>	<b>107,049,877</b>		<b>87,594,834</b>	<b>19,455,043</b>

## 寄付者ご芳名

あたたかい善意ありがとうございました。  
(平成26年5月12日～6月9日)  
(所得税法第78条第2項第3号該当 法人税法第37条第2項及び第3項第3号該当)

### ●福祉のために

個人(の部)		敬称略	
地区名	氏名	金額	
大 中 東	匿名	5,000円	
宮 西	匿名	3,500円	
宮 北	匿名(デイサービスセンターへ)	50,000円	

### (団体の部)

団体名	金額
加古郡衛生事務組合	26,615円
阿閉国民学校 昭和22年卒業生同窓会	5,165円

### ●今月の払出状況

子どものいない老人の誕生祝	12,000円
---------------	---------

# 平成25年度 事業報告

平成25年度は、1. 地域福祉の推進 2. 利用者本位の福祉サービスの提供 を事業方針として、1. 第4次地域福祉推進計画の平成25年度年次計画の実施により ①自治会エリアでの見守り、支えあいの仕組みづくり ②地域での見守り・支えあい活動を支援できる社会福祉協議会に取り組み 2. ボランティア活動および福祉教育の推進 3. 利用者が安心して地域の中で暮らしていく支えとなるよう、事業者として質の高い福祉サービス提供 4. 3施設の指定管理者として、最終年も効率的な運営を行うとともに、次期においても指定管理者として住民の福祉の向上に寄与 4つの重点目標に基づき諸事業に取り組みました。

## 在宅福祉活動

### 老人給食サービス

- 内容 ①町内に子どもが居住しない70歳以上の一人暮らし高齢者 ②夫婦いずれかが身障手帳3級以上を所持している高齢者世帯 ③高齢者夫婦世帯(夫婦合計160歳以上)等の方に、毎週木曜日の夕食の配食(8月以外)。
- 実施回数 45回
- 延利用者数 5,824名

### 移送事業

- 内容 車椅子を使用するおおむね65歳以上の高齢者および身体障害者(児)で、心身の状態により他の交通機関の利用が困難で、家庭等で移送手段の確保が困難な方を対象に、福祉車両で病院への通院や入退院・福祉施設への入退所等への送迎を行う。
- 延利用者数 464名

### ふれあいいきいきサロン事業

- 内容 自治会を実施主体に、自治会館等、参加者が歩いていける場所を会場に、参加者とボランティアが一緒に内容を決め、共に運営していく楽しい仲間づくりの活動。
- 実施自治会 34自治会

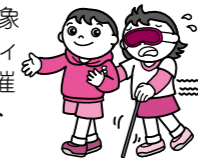
## 福祉サービス利用援助事業

- 内容 判断能力に不安がある高齢者・知的障害者・精神障害者等の方に対し、福祉サービスの利用に関する相談・助言、並びに福祉サービスの提供を受けるために必要な手続き、または福祉サービスの利用に要する費用の支払い等の援助を行い、在宅生活を支援する。
- 利用者数 8名

## ボランティア活動

### 1) 入門・養成講座の開催

夏休みを中心に、小学生の親子や、中・高校生を対象としたボランティア体験教室を開催



### 2) コーディネート

(需給調整) 援助を求めている人や団体にボランティアを派遣、あるいは、ボランティア活動を希望する人に活動先を紹介した。

## 第4次地域福祉推進計画の推進

- 内容 ①自治会長や民生委員児童委員協議会での計画の説明会を開催 ②自治会エリアで懇談会を開催 ③行政や関係機関・団体へ調査の結果や計画の説明を行い、周知・理解促進

## 就労継続支援B事業所 ゆうあい園の運営

- 内容 ①一人ひとりの能力に応じた作業指導、生活訓練を行うとともに、基本的な生活習慣を養い、自立生活・集団への参加ができるよう援助する。
- 利用者数 20名

## 介護保険事業

### 居宅介護支援事業

(ケアプランの作成)

### 訪問介護事業

(ホームヘルプサービス)



- ①介護保険法による訪問介護
- ②障害者自立支援法による居宅介護
- ③高齢者生活支援型ホームヘルプサービス事業

### 通所介護事業

(デイサービス)

- ①介護保険法による通所介護
- ②障害者デイサービス事業
- ③障害者ショートステイ事業

【平成25年度事業報告より抜粋】

## ほのぼのの便り

今年の5月は、早くも猛暑日を記録し例年より少し早めの梅雨入りとなりました。昔は梅雨といえは長雨で水が確保できていたが、今では長雨ではなくゲリラ豪雨等で集中的に降ることが増えました。時代の変化が激しいように自然の変化も激しい時代なのでしょうか？

さて、私はスローな生活が好きで6年前までは沖繩で暮らしていました。沖繩の人は、少々の事は気にしないで過す「なんくるないさ」(大丈夫・何とかなる)と言う方言をよく使われ、「焦ってもいいことはない」「自然になるようになる」の考えが根強いのです。その背景には人と人との繋がりが強く独特の助け合いの精神があるようです。(沖繩では「ゆいまーる」と言います)。沖繩旅行に行った人が、又行きたくなるのはこんな所かも知れないですね。こちらの社会では、競争も激しくゆっくりとした流れでは置いていかれるかもしれないですが、これから私たちが生きていく超高齢社会といわれる時代には、昔ながらの隣近所の助け合いや地域での支えあいが一番の必需品かも知れないですね。これから、包括支援センターが目指すものかも知れませんが、その時はみなさまのご協力をお願い致します。

(平)